

陸上自衛隊仕様書	
物品番号	仕様書番号
	HE-G195001G
じや腹鉄条網	防衛大臣承認 年月日
	作成 平成10年6月1日
	変更 令和2年7月3日
	作成部隊等名 補給統制本部

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用するじや腹鉄条網について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、GLT-CG-Z000001による。

### 1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

#### a) 規格

JIS G 3131	熱間圧延軟鋼板及び鋼帯
JIS G 3302	溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
JIS G 3521	硬鋼線
JIS G 3547	亜鉛めっき鉄線
ISO 9001	品質マネジメントシステム要求事項
MIL-C-16173	CROSION PREVENTIVE COMPOUND, SOLVENT CUTBACK, COLD-APPLICATION

#### b) 仕様書

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

## 2 製品に関する要求

### 2.1 材料

材料は、次のもの又は同等品以上のものとし、パレットを除き、細部は、承認図面による。

- a) 心線 JIS G 3521 SW-B
- b) 刺線 JIS G 3547 SWMG S-3
- c) 留め金 JIS G 3131 SPHC (亜鉛付着量 61g/m<sup>2</sup>以上)
- d) 運搬用取っ手 JIS G 3547 SWMG S-3
- e) 結束線 JIS G 3547 SWMG S-3
- f) 包装用帶綱 JIS G 3302 SGCC
- g) パレットは、次による。
  - 1) 平板 市販品の松材
  - 2) 補強板 市販品の松材

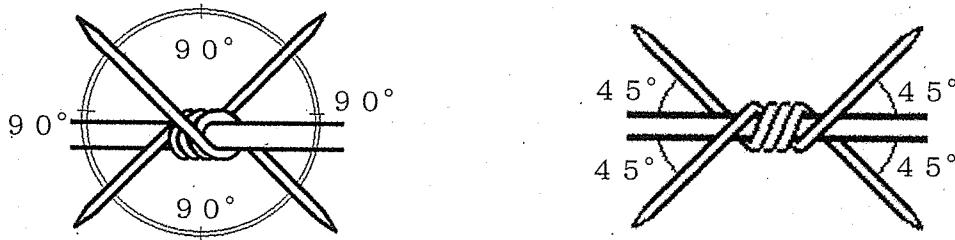
## 2.2 構造・寸法

構造及び寸法は、次による。細部は、承認図面による。

- a) じや腹鉄条網は、心線及び刺線から構成され、有刺のらせん状の鉄条網を留め金で接続し、展張固定ができないなければならない。
- b) じや腹鉄条網は、折り畳んで2か所の取っ手によって、1人で運搬ができる、抗張力及び弾性は大で原形に復帰し、取扱いが容易でなければならない。鉄条網は直径1020mmを標準とし、70回らせん巻きにしたものとする。  
なお、展張時8字型にならないように製作する。
- c) じや腹鉄条網を畳んで縛り鉄線によって緊縛した場合、内径760mm~915mm、外径1015mm~1170mm、幅100mm、展張したときの長さ15mを標準とする。
- d) 心線は、次による。
  - 1) 心線の径2.90mm±0.04mmとし、心線の長さは、直線にして224mを標準とする。
  - 2) 心線への刺線の取付けは、図1を参照し、心線へ1 3/4回又は2回巻き付ける。

(斜め正面)

(横)



注記 図は、1 3/4回巻き付けた状態を示す。

図1-刺線の取付け

- e) 刺線は、次による。
  - 1) 刺線の径2.0mm±0.06mmとし、刺線の長さは、心線の中心から19mm、先端刃の長さ5mmを標準とする。  
なお、刺線は、心線に約3615個取り付けられ、刺線間の距離を6.2mm±3mm及び相隣る各刺線の取付角を90°とするほか、心線と刺線との角度が45°以下であってはならない(図1参照)。
  - 2) 刺線の回転(90°までは差し支えない。)及び滑りのないように取付けられなければならない。
- f) 留め金は、次による。
  - 1) 留め金は、厚さ1.6mm、幅9.5mm、長さ37mmを標準とし、らせん巻心線の相隣る2線を等間隔に5か所でクリップする。ただし、エンドリングは、2線をもって1線となるよう4か所をクリップする。
  - 2) 留め金の心線間隔6.35mm±1.58mmとし、エンドリングの始めと終わり50mmを標準とし、図2のように留める。

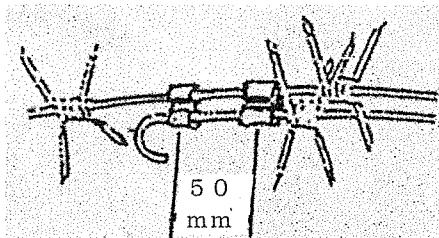


図2—留め金の心線間隔

- 3) 留め金の取付要領は、図3のように留め金が心線から抜けないように留める。また、締め加減が緩かつたり、一方の口が開いたり、締めた口が2 mm以上開いてはならない。

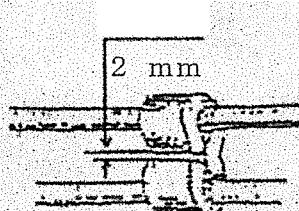


図3—留め金の取付要領

g) その他は、次による。

- 1) 運搬用取っ手は、線径5 mm、長さ500 mm、幅150 mmで、1巻のエンドリングに2か所、総数4個取り付ける(2.4の取付要領参照)。
- 2) 結束線は、径2.0 mmとし、運搬用取っ手の中にそれぞれ1か所、取っ手と取っ手の中間にそれぞれ1か所、計4か所をエンドリングの心線に確実に取り付ける(2.4の取付要領参照)。
- 3) 包装用帶綱は、幅19 mm、厚さ0.7 mm以上とする。
- 4) パレットの平板は、厚さ20 mm、幅130 mm、補強板の厚さ100 mm、幅66 mmを標準とする。

### 2.3 外観

じや腹鉄条綱は、すべて黒色防せい剤P1 (MIL-C-16173のGrade1適合品) を塗布する。

### 2.4 運搬用取っ手及び結束線取付要領

運搬用取っ手及び結束線取付要領は、図4による。

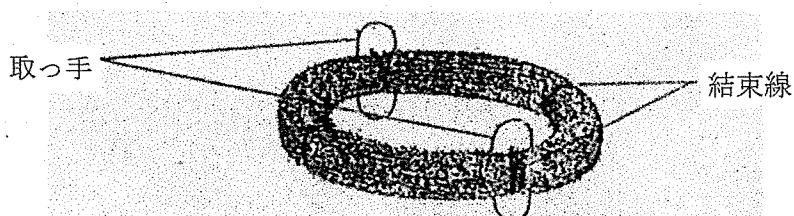


図4—運搬用取っ手及び結束線取付要領

## 3 品質保証

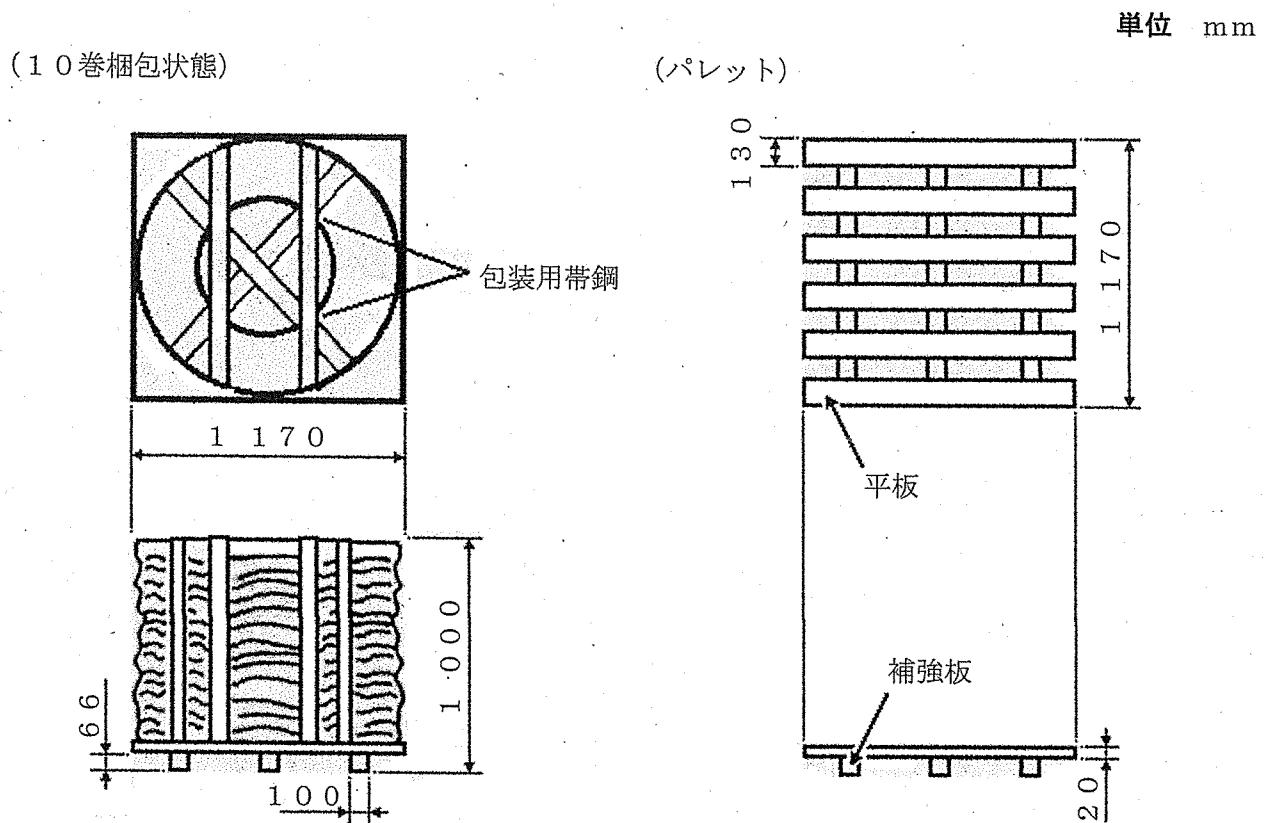
監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

## 4 出荷条件

### 4.1 包装

包装要領は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、輸送及び保管しやすいよう、1包装

10巻を基準（図5参照）とする。ただし、経済的輸送包装の見地から、1包装当たり数量は、輸送手段に応じて適宜変更することができ、細部は、承認図面による。



注記 寸法は、標準とする。

図5-包装要領

#### 4.2 包装の表示

包装の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、GLT-CG-Z000001の4.2によるほか、包装用パレットの相対する2隅に、物品管理区分標識、調達要求番号、物品番号、品名、数量、質量、納入年月、納入業者名及び製造者名を表示する。

### 5 その他の指示

#### 5.1 承認用図面等

契約の相手方は、GLT-CG-Z000001の箇条6によって、箇条2、4.1その他必要な事項についての承認用図面3部、承認用見本〔じや腹鉄条網の一部（長さ20cm程度、留め金部1か所を含む。）〕、材料証明書（2.1及び2.3について、国内公的機関によるもの。ただし、2.3については、ISO 9001認定製造者の場合は、その製造業者発行の証明書で代用してもよい。）及び検査成績書を各1部、契約担当官等に提出し、承認を受けなければならない。

#### 5.2 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。